

◆安全委員会 活動状況

[正副会長会・総務財務委員会]

開催年月日	議 事 事 項
6. 4. 5	1. 4月定例理事会の提案議題について
6. 5. 10	1. 第57回定時総会の議事進行の運営等について 2. 5月定例理事会（総会当日開催）の提案議題等について
6. 6. 7	1. 6月定例理事会の提案議題について
6. 7. 5	1. 7月定例理事会の提案議題について
6. 9. 6	1. 9月定例理事会の提案議題について
6. 10. 4	1. 10月定例理事会の提案議題について
6. 11. 1	1. 11月定例理事会の提案議題について
6. 12. 6	1. 12月定例理事会の提案議題について
7. 2. 7	1. 2月定例理事会の提案議題について
7. 3. 7	1. 3月定例理事会の提案議題について

[安全委員会]

開催年月日	議 事 事 項
6. 7. 23	〔令和6年度第1回安全委員会〕 1. 令和6年度事業計画および予算について 2. 令和6年度安全講習会について 3. 建設業労働災害防止協会神奈川支部表彰受章候補者の推薦の取り扱いについて 4. 日空衛「第29回全国会議」現地スタッフに関する依頼について 5. 作業服の選定について
6. 10. 2	〔令和6年度第2回安全委員会〕 1. 令和6年度横浜市公共建築工事安全パトロールの実施について 2. 令和7年度安全スローガンの募集及びポスター制作に関する要綱について 3. 第59回神奈川県建設業労働防止大会における受賞者の決定について
6. 12. 9	〔令和6年度第3回安全委員会〕 1. 令和7年度安全スローガン事前審査結果および選定について 2. 令和6年度安全講習会について 3. 令和6年度安全パトロールの結果報告について

〔安全委員会〕

〔安全パトロール〕

令和 6 年

9 月 26 日 横浜市建築局主催「第 54 回横浜市公共建築工事安全パトロール（令和 6 年度）
参加団体打合せ」開催
場 所 横浜建設業協会 5 階 大会議室
出席者 小堀安全委員長

10 月 23 日 横浜市建築局主催「第 54 回横浜市公共建築工事安全パトロール（令和 6 年度）
事前説明会」開催
場 所 神奈川県建設会館 2 階 講堂
出席者 小堀安全委員長、大橋安全副委員長、安全委員 4 名

10 月 31 日 横浜市建築局主催「第 54 回横浜市公共建築工事安全パトロール（令和 6 年度）」実施
パトロール工事現場 2 班 4 現場
パトロール参加者 小堀安全委員長、安全委員 4 名

〔安全講習会〕

令和 6 年

11 月 18 日 足場の組立て等の業務に係る特別教育開催
場 所 神奈川県建設会館 2 階 講堂
講 師 建設業労働災害防止協会 専任講師 山内 祥嗣 氏
受講者 8 名

〔震災訓練・神奈川県〕

令和 6 年

10 月 9 日 神奈川県県土整備局主催 令和 6 年度「神奈川県公共建築物に係る地震時の点検等の協力
に関する協定書」に基づく震災対策訓練に係る説明会開催
場 所 シルクセンター
出席者 小堀安全委員長、鈴野専務理事

11 月 21 日 神奈川県県土整備局主催 令和 6 年度「神奈川県公共建築物に係る地震時の点検等の協力
に関する協定書」に基づく震災対策訓練実施
訓練対象施設 6 施設〔工業会 5 施設〕
訓練参加者数 6 名（5 社）

〔震災訓練・横浜市〕

令和 6 年

7 月 4 日 横浜市建築局主催「『横浜市公共建築物に係わる震災時の応急措置の協力に関する協定』に基づく即時出動訓練の事前打合せ」開催

場 所 横浜市庁舎

出席者 小堀理事、鈴野専務理事

9 月 25 日 横浜市建築局主催「『横浜市公共建築物に係わる震災時の応急措置の協力に関する協定』に基づく令和 6 年度横浜市即時出動訓練（震災訓練）」の実施

訓練対象施設 52施設（42班）

訓練参加者 横浜市内会員 95名（55社）

12月19日 横浜市建築局主催「『横浜市公共建築物に係わる震災時の応急措置の協力に関する協定』に基づく令和 6 年度即時出動訓練の報告会」開催

場 所 横浜市庁舎

出席者 鈴野専務理事

令和 7 年

2 月 7 日 横浜市建築局主催「市長公舎における即時出動者およびバックアップ会員と施設管理者との顔合わせ」実施

場 所 市長公舎

出席者 1 名（1 社）

横浜市建築局 横浜市公共建築工事安全パトロール 安全委員会

第54回横浜市公共建築工事安全パトロール（令和6年度）は、10月31日(木)に横浜市発注の4現場（請負数5）について、安全パトロールを実施しました。

【安全パトロール班編成、パトロール現場】

班	氏名	会社名	パトロール現場
1班	桑田義行 林弘道	エルゴテック(株) (株)朝日工業社	① 都築スポーツセンター天井改修その他工事 ② 横浜能楽堂改修工事
2班	下出健 中桐成浩	(株)光電社 三沢電機(株)	① 二俣川小学校建替工事 ② 万騎が原小学校建替工事（第1工区）

【重点目標】

1. 高所作業における安全確保
・足場・脚立等からの転落落下防止措置
・危険個所における墜落制止用器具の取組み状況
2. 安全な作業空間の確保
・作業ヤードの整理整頓
・作業ヤードと共用通路の区画、段差措置
3. 仮設電気設備の安全対策
・電路系統先表示、漏電防止措置、点検状況
4. 作業員の健康管理
・熱中症防止対策



上記4項目を重点目標とし、安全パトロールチェックリストをもとにパトロールを実施致しました。パトロール対象現場の平均出来高は22.4%（令和5年度10.0%）で、平均請負金額は16,898万円/件（令和5年度19,374万円/件）という状況でした。

パトロール点検項目は、30項目/現場（令和5年度28項目/現場）で昨年とほぼ同等の状況でした。また、今年度パトロール対象の4現場（請負数5）のうち、空調設備工事で衛生設備工事が分離発注されている現場が1件、空調設備工事で衛生設備工事が同一発注されている現場が2件という状況でした。

5請負の内、当日2現場で設備作業員が入場し作業を行っておりました。どの現場も場内はよく整理整頓されており、資機材置場、作業場（加工場含む）もきちんと整理されており「作業場の整理整頓、通路の安全確保」はなされているのを確認しました。



効果的なKY活動についても、すべての現場で作業員自身によるリスクアセスメントが実施されており、活動が徹底され浸透していると感じました。点検項目の評価としては、「A評価」「B評価」の合計比率が100%（令和5年度97,40%）と高い評価であり、毎年実施される本パトロールへのご理解が浸透された結果と評価しております。一部で書類や安全活動に工夫の余地があり、より良くする為の助言などもさせて頂きましたが、安全管理に対する意識は高い状態であると判断できました。

◎ 横浜市公共建築工事安全パトロールに参加して

安全委員会委員
エルゴテック株式会社 桑田 義行

令和6年10月31日(木)横浜市建築局、(一社) 横浜建設業協会、(一社) 横浜市電設協会と当神奈川県空調衛生工業会による合同安全パトロールが実施されました。

本年度で第54回を迎えた合同安全パトロールの工事内容については、学校が2件、スポーツセンターが1件、他に横浜能楽堂を加えた4件(請負業者5社)で実施されました。4件中2件が新築工事、2件が改修工事という内容でした。工事金額においては2億円台から2千万円台まで様々ありましたが、昨年と比較すると1件あたりの平均工事金額が約1.7億となっており、昨年の1.9億と比較してほぼ横ばいとなっています。

今回の安全パトロール重点目標については、『高所作業における安全確保(足場等からの転落落下防止措置、危険箇所における墜落制止器具の使用状況)』・『安全な作業空間の確保(作業ヤードの整理整頓、作業ヤードと共用通路の区画、共用通路の段差措置)』・『仮設電気設備の安全対策(電路系統先表示、漏電防止措置、点検状況)』・『作業員の健康管理(熱中症防止対策)』の4点を掲げ、現場巡視と安全書類の確認を実施しました。

当日は1件目である、都筑スポーツセンター天井改修その他工事の現場事務所に関係者が集まり、現場代表者より工事概要説明及び進捗状況説明を頂き、建築、電気、機械合同でパトロールを開始しました、空調・衛生設備工事の進捗率80%



で、第一体育館と第二体育館の天井内ダクト工事施工中という状況でした。当日の作業員は無し(ダクト工場製作中)という事で実際の作業はほとんど確認することはできませんでしたが、重点目標である安全な作業空間の確保が確実に行われていることを確認し、現場事務所が設けられない環境の中で、安全書類関係も整備されておりました。作業手順書の作業員への周知の記録や足場上での小さな資材(ビスや保温鉄など)の落下対策について、下階の安全通路の見直しや落下防止ネットの範囲など改善の提案をさせて頂きました。

2件目の横浜能楽堂改修工事は、施設の特性上、宮大工さんによる施工など通常の現場とは違った部分があり、工程調整や既存仕上げ物に対する養生対策など、ご苦労が多いという点などを現場代理人の方から説明を受けました。空調・衛生設備工事の進捗率は約14%程度という状況で、建築工事の工程に合わせて、空調衛生設備工事を進めていました。

合同パトロールに参加させて頂き、様々な現場で各社様の取組みを拝見し、意見交換もさせて頂く中で、パトロールする側の私たちが参考にさせて頂く事もありました。

本パトロールは今回で54回を数える歴史あるパトロールです。各現場ではチェックリストを活用した事前の自主点検の対応など、日頃の安全管理を見直す機会として有効なイベントであったと思いますし、これからもそうあるべきだと思っております。

最後に、パトロールをして頂いた安全委員の皆様、現場で準備して頂きました各社現場代理人の方々、大変お疲れ様でした。



「足場の組立て等の業務に係る特別教育」開催 安全委員会

安全委員会主催令和6年度安全講習会「足場の組立て等の業務に係る特別教育」を下記のとおり開催しました。



開催日 令和6年11月18日(月)
会場 神奈川県建設会館
受講者 8名
講師 建設業労働災害防止協会神奈川支部
専任講師 山内 祥嗣 氏

受講内容 ①足場及び作業の方法に関する知識
②工事用設備、機械、器具、作業環境等に関する知識
③労働災害の防止に関する知識
④関係法令

神奈川県県土整備局による神奈川県震災対策訓練行われる 安全委員会

令和6年11月21日(木)に「神奈川県公共建築物に係る地震時の点検等の協力に関する協定」に基づき、大規模地震発生時の迅速な拠点施設の確保に向けた自動出動訓練が実施されました。

神奈川県と出動協定をしている建設7団体の（一社）神奈川県建設業協会、（一社）神奈川県電業協会、（一社）神奈川県空調衛生工業会、（一社）横浜建設業協会、（一社）川崎建設業協会、（一社）川崎市空調衛生工業会及び神奈川県中小建設業協会から各会員が参加し、当工業会からは、自動出動会員6名（5社）が訓練に参加しました。

◇訓練対象施設

平塚合同庁舎、平塚保健福祉事務所、横浜川崎治水事務所川崎治水センター、
神奈川警察署、港南警察署、津久井警察署

◇今回の震災訓練に参加し、ご協力をいただいた会員会社（順不同・敬称略）

川本工業(株)、(株)川合工業所、(株)光電社、清進電設(株)、共栄産業(株)

横浜市建築局主催による震災時即時出動訓練行われる 安全委員会



市庁舎における訓練

令和6年9月25日(木)に「横浜市公共建築物に係わる震災時の応急措置の協力に関する協定」に基づき、災害時の迅速な防災拠点の確保に向けた即時出動訓練が、横浜市と出動協定をしている建設6団体の横浜建設業協会、神奈川県建設業協会横浜支部、横浜市電設協会、神奈川県電業協会、神奈川県中小建設業協会横浜支部、当神奈川県空調衛生工業会の即時出動者・バックアップ会員が出動し、特に震災時の重要な拠点となり、中心的な役割を果たす市庁舎をはじめ区庁舎、消防署、病院等で実施されました。

横浜市指定の52施設が訓練の対象となり、当工業会から、即時出動会員、バックアップ会員55社が訓練に参加しました。

当日は、出動者及び施設管理者が一堂に会し、事前に用意した必要事項チェックシートをもとに、発災時の参集場所や施設に関する図面の保管場所、想定される被害への対応等の重要事項を確認しました。

訓練は、各出動者の協力のもと滞りなく終了しました。

今回の「横浜市震災時即時出動訓練」に参加し、ご協力をいただいた会員会社

◎即時出動会員およびバックアップ会員（55社,95名）

アクアテック(株)、(株)アクトエンジニアリング、(株)朝日工業社、アトム冷熱工業(株)、(株)稲垣冷熱、(株)MK設備設計、エルゴテック(株)、神奈川総合設備(株)、(株)金子工業所、川本工業(株)、共栄産業(株)、(株)京浜設備工業所、(株)ケイ・ワイ、(株)康栄社、興信工業(株)、(株)光電社、興和工業(株)、(株)小松工業、相模設備工業(株)、三機工業(株)、三建設備工業(株)、(株)三冷社、(株)城口研究所、神中工業(株)、新日本空調(株)、新菱冷熱工業(株)、須賀工業(株)、清進電設(株)、第一工業(株)、第一設備工業(株)、(株)ダイエイファシリティ、大成温調(株)、大成設備(株)、ダイダン(株)、(株)タイレイクリエイション、高砂熱学工業(株)、中央電器住設(株)、(株)司工事、(株)テクノ菱和、東洋水工(株)、東洋熱工業(株)、(株)西原衛生工業所、(株)日設、(株)ニッセツ、NEOファシリティ(株)、万里設備(株)、日比谷総合設備(株)、(株)ヘルツ、(株)マクティム、三沢電機(株)、南設備工業(株)、(株)ヤマト、(株)ユウサービス、(株)ヨコレイ、菱和設備(株) (敬省略)

令和7年度安全スローガン選定結果

～最優秀賞が令和7年度安全ポスターに採用～

安全委員会主催

会員の皆様から作品を募りました令和7年度安全スローガンにつきましては、170名の方から291作品という多くの応募をいただきました。厳正な選定審査の結果、最優秀賞1点、優秀賞2点が決定しました。

選定された作品は以下のとおりです。

【選定結果】

区 分	ス ロ ー ガ ン	会社名	氏名
最優秀賞	安全は正しい手順の積み重ね 意識を高めて摘み取る危険 目指すゴールはゼロ災職場	興和工業(株)	塚原 久美子
優 秀 賞	次世代につなげよう 技術と知識と安全意識 怪我しない、させないことも プロの技	興和工業(株)	小堀 倫
	自分の掛けた一言が 仲間の事故を防ぐカギ 声を掛け合い安全行動	アズビル(株)	味田 賢一

最優秀賞の作品につきましては、当会が独自に製作する令和7年度安全ポスターに採用し、新年度当初に会員の皆様にお届けします。

また、選定された3作品につきましては、5月に予定している表彰式で副賞を添えて表彰いたします。



ポスターの画像またはスローガンをクリックすると
ポスター（実寸）にジャンプします。